

新ごみ処理施設整備基本計画（素案）にかかる説明会 議事録

日 時 平成28年12月21日（水）
 場 所 吉見町東公民館（ニュータウン江和井地区）
 会議時間 午後 7時 2分から
 午後 8時12分まで
 参加人数 1名
 顛末

司会（関根主幹）	1 開会
根岸事務局長 菅野副町長	2 あいさつ
司会	出席者紹介
	3 新ごみ処理施設整備基本計画（素案）について 資料をもとに説明。
質問者A 吉見町	4 質疑応答 ごみの分別が細かく戸惑うことがある。新施設での分別はどうなるのか。出す際に判断に困る事がある。 地域の方の協力のおかげで、吉見町は分別がよくできており、その結果、資源として有効に活用されている。今後も可能な限り分別をしていただき資源化をお願いしたい。ただ、選別してもなお資源化できないものの対応については他の構成市町村、組合と協議していく。 出し方に困るようであれば事前に役場へ相談していただきたい。
質問者A 中部環境保全組合	生活排水とは家庭から出るものではないのか。 処理施設の現場で働く者が業務後、お風呂を利用する。そういった施設で働く者が使う水の排水と理解していただければと思う。
質問者A 吉見町	建設する側と反対者のお互いの説明を聞いてみないとわからないこともある。今回の説明会で町、組合の姿勢がよく理解できた。住民のためになる良い施設だと思う。 新しい施設も健全な運営に努めていく。
菅野副町長	地域の意見をまとめてもらう代表組織を作りたいと考えている。 組合として対応できること、吉見町として対応できることがある。そういったことを相談しながら地域の活性化につながる施設にしたい。
司会	5 閉会のあいさつ － 以上 －